

令和4年度 災害廃棄物仮置場設営訓練の実施について

近年、大規模な自然災害が発生しており、災害発生時に迅速に災害廃棄物の仮置場を設置・運営することができるよう、松江市の協力を受けて災害廃棄物仮置場設営訓練を県内で初めて実施しました。

1 日時

令和4年11月14日 10:00～16:00

2 訓練会場

旧県立プール跡地（松江市学園南一丁目459番）

3 参加者・見学者

参加者	県内市町・一部事務組合職員、県保健所職員 (合計27名)
見学者	県内市町職員、関係団体職員、県職員 (合計18名)

4 実施内容

【事前学習・被災市町の講演】

- ・訓練に先立ち、仮置場に関する基礎的な知識を習得するための事前学習会を令和4年11月7日（月）に実施しました。事前学習会においては、講義とあわせて、訓練会場にどのようなレイアウトで仮置場を設置するかを各班に分かれて検討しました。
- ・近年被災した雲南市、美郷町の担当者が、仮置場を設置・管理運営する際に苦労したこと、気を付けたこと等について講演し、発災時に備えるべき点について共有しました。

【訓練】

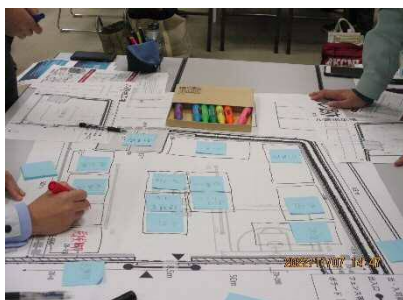
①仮置場設置訓練

参加者が事前に検討して作成したレイアウトをもとに、訓練会場に仮置場を設置しました。

②災害廃棄物受入訓練

①で設置した仮置場に、模擬災害廃棄物を積んだ車両を受け入れ、受付、車両誘導、荷下ろし等の手順を実際に行って確認しました。

実際に災害廃棄物搬入車両を受け入れてみると、レイアウト上の問題や車両の受付、荷下ろし方法等の課題が判明し、その改善策について検討しました。



仮置場レイアウトの検討



仮置場設営訓練



災害廃棄物受入訓練